

岡崎法人会だより
OKAZAKI
HOJINKAI

2024.6
Vol.242

特集 地元の人が気がつかない岡崎・幸田の魅力
「程よい田舎、程よい都会」

法人会
消費税期限内納付
推進運動

公益社団法人 岡崎法人会

QR code

岡崎法人会だより

2024年6月号の

表紙・巻頭に、社長

岡崎税務副所長様と

対談特集が掲載！

特集 地元の人が気がつかない岡崎・幸田の魅力 「程よい田舎、程よい都会」

株式会社鈴木化学工業所
小幡和史 社長

岡崎税務署
城本学 副署長

地域を知るために「手作り MAP」を作成

小幡 沢山の岡崎への出向は決まった際の率直なお気持ちをお聞かせいただけますか？

城本 正直なところ「岡崎」は確かに愛着だったよう……と、地名に関してはうろ覚えでした。と言いますのも、東京局からの出向者は平成15年以來約20年ぶりだったので、あまりピンと来ていなかったんです。

しかし、当時の総務部長が偶然岡崎のご出身で「岡崎は暮らしやすくて良い街ですよ」とおしゃっていただんだんです。ですので、私も楽しみにしていました。

小幡 宿舎が名古屋市千種区にあったのですよね？ 通勤はどういうふうにされていましたか？

城本 宿舎からですと少し通勤に時間がかかるため、思い切って岡崎市内に家を借りることになりました。そのため

城本副署長は東京から岡崎署への出向で早2年が経ちます。岡崎・幸田地域の魅力やその地域性、日々の生活中で気づいたことや、今後の法人会へ期待することなどを、株式会社鈴木化学工業所の小幡社長とともにざっくばらんに語り合いました。

城本 どこへ行っても家康公の名残を感じられ、歴史も文化も興味深い土地ですね。大河ドラマの影響もあり、東京からは家族や友人、東京局の局員などを含め30名以上も案内しました。皆さんに喜んでいただけましたし、私自身も楽しかったです。岡崎のことなど詳しくなくついていました。岡崎城にある「三河武士のやかた家康館」は年間パスを購入したほどです。私のお勤め定番コースは蔵カフェ、火薙櫓、味噌蔵、岡崎城でした。

おすすめスポットでオフタイムも充実

小幡 この2年間でたくさんのスポットに行かれたのですね。特に思い入れのある場所はどこですか？

城本 どちらもそこそこ

素敵なところ

なのですが、

「八丁味噌蔵」

は案内で20回

以上行きました。

豊かな自然の中楽しむ「男川やな」も岡東ではなかなか体験できないスポットだなと思いました。幸田町でいえば北垂れ桜の有名な「幸田文化公園」ですね。小幡さんはどこがありますか？

小幡 私は「駿府陣屋」によく行きます。手入れが行き届いていて、季節の花が綺麗に咲くんですよ。また、「音生神社」や「六所神社」、「能城神社」など神社巡りもしました。昨年は大河ドラマを記念して家康公があしらわれた定の御朱印がいただけたので、それらを集めて回ったんですよ。

地域の皆様にもぜひ訪れていただきたいですね。

城本 地元にお住まいの方にも新たな視点で出かけてみると、また改めて魅力に気づくかもしれませんね。

お互いにつながり成長しあい、地元を盛り上げていく

小幡 岡崎の今後についてや、地元の企業に望むことはありますか？

城本 岡崎や幸田は歴史や文化が生活にしっかりと浸透しているながら、新たなスポットや観光地もどんどんできて活気もある街です。今後も昔様の力で街をよりよく発展させていただきたいと思っています。

小幡 地元の産業とコラボしながら新しいものがどんどん生まれていく街にしていきたいですね。税の勉強をしながら企業として成長し、地域に貢献できたらいいですね。

城本 法人の皆様どうし、横のつながりを発展させていながら、地域を盛り上げていってほしいと思っています。

私の「座右の銘」

小幡 社長

「遺故知新」

今まで出会った先輩達の教訓を大切にしつづけ、自ら新しいことを考え、チャレンジすることが自身の成長に繋がると考え大事にしています。

城本 副署長

「笑顔は光」

意気消沈していた部下に伝えたところ、その後復讐してくれたことがあってから座右の銘としています。

株式会社鈴木化学工業所
小幡 和史 社長